



神奈川県

KANAGAWA

# ほんとう 三浦半島 だより

- 奇跡の森「小網代の森」を見に行こう！  
～トイレが完成し、より便利になりました～……P 3
- 県立海洋科学高等学校  
「湘南丸」ハワイへ出港……P 4
- Hello 地域で発見！ 緑の油壺を守る会……P 4

発行：神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター 横須賀市日の出町2-9-19 TEL：046-823-0210 FAX：046-824-2459

## ロマンスの聖地をつなぐ



## ができました

城ヶ島ハイキングコース  
みはらし広場



城ヶ島の両端にある城ヶ島灯台と安房埼灯台は「恋する灯台」※に認定されています。この認定を記念して、二つのロマンスの聖地を結ぶハイキングコースのみはらし広場に、「あなた & わたし」恋人が寄り添う姿のような、モニュメントができました。

ぜひ新しいロマンス♡スポットにお越しください。

※(一社)日本ロマンス協会と日本財団の「恋する灯台プロジェクト」で「恋する灯台」として関東で唯一認定されました。

### 城ヶ島ハイキングコースのみどころ



**城ヶ島灯台**  
「恋する灯台」に指定された、夕日が見える灯台です。



みはらし広場



**馬の背洞門**  
波等の浸食でアーチ状にくりぬかれた景観に圧倒されます。



**ウミウ展望台**  
県指定天然記念物(生息地)のウミウが見られるポイントです。



あわさきとうだい  
**安房埼灯台**

城ヶ島公園第2展望台から見える「恋する灯台」に指定された朝日のきれいな灯台です。

城ヶ島・三崎のみどころ  
県HPもぜひご覧ください。



問合せ先：横須賀三浦地域県政総合センター 企画調整部企画調整課 ☎046-823-0290

# INFORMATION

## イベント

### ■逗子海岸ウォーターパーク

●日時：6月29日(金)～9月2日(日)  
 ●場所：逗子海岸東浜  
 ●内容：逗子海岸東浜沖に浮遊アスレチックが登場します。思いっきり遊ぼう！  
 営業時間 9:30～17:00(受付 9:00～)  
 定員：100人(40分入替制)  
 注意事項：身長110cm以上、小学生以上に限ります。10歳未満の方は保護者同伴。  
 ●料金：16歳以上1,200円小・中学生800円  
 ●問合せ：逗子海岸ウォーターパーク実行委員会  
 (事務局：逗子市観光協会)  
 ☎046-873-1111

### ■2018久里浜ペリー祭

●日時：7月14日(土)10:00～20:10 ※雨天時花火大会のみ翌15日(日)に順延。  
 ●場所：久里浜周辺  
 ●内容：バザールや記念式典、パレードや花火大会が開催されます。  
 ●料金：無料  
 一部有料観覧席 1500円(予定)  
 ●問合せ：久里浜行政センター  
 ☎046-834-1111



### ■横須賀うみかぜカーニバル 2018

●日時：7月14日(土)、15日(日)10:00～15:00  
 ●場所：うみかぜ公園  
 ●内容：うみかぜ公園前面水域では、スーパーキッズボートやモーターボート、カヌー、ヨットの体験乗船(無料)ができます。その他、横須賀海上保安部の特設ブース、稚魚の放流(14日)、横須賀海上保安部の巡視艇の一般公開(14日)やパワーボートのデモンストラクション(15日)などを行います。  
 ●問合せ：横須賀市港湾部港湾企画課 ☎046-822-8439

### ■第60回アイクルフェア

●日時：7月16日(月・祝) 10:00～15:00  
 ●場所：横須賀市リサイクルプラザ“アイクル”

●内容：  
 ・粗大ごみとして出された家具類を修理し、入札形式で提供する「再生家具の提供」  
 ・カードケース作製などの「リサイクル体験教室」  
 ・ごみの分別クイズで景品がもらえる「ごみダイエットチャレンジ！」  
 ・古本、がらくた市  
 ・フリーマーケット  
 ・飲食コーナーほか  
 京急追浜駅前歩道橋先から無料送迎バスをご利用ください。  
 ●申込・料金：不要  
 ●問合せ：横須賀市資源循環部リサイクルプラザ ☎046-866-1196

### ■第70回鎌倉花火大会

●日時：7月24日(火) 19:20～20:10 予備日7月25日(水)  
 ●場所：由比ヶ浜海岸・林木座海岸  
 ●内容：鎌倉花火大会の目玉と言えば水中花火。扇のように広がり、水面に豪快な半円の花を咲かせます。砂浜にもドーンという振動が伝わり迫力満点です。  
 ●問合せ：鎌倉花火大会実行委員会事務局(鎌倉市観光協会内)  
 ☎0467-23-3050

### ■潮だまりの生き物

●日時：7月28日(土) 9:30～12:00  
 ●場所：天神島臨海自然教育園  
 ●内容：潮間帯の岩礁にできる天然の水族館「潮だまり」にくらすカニやヤドカリ、巻貝、ウニ、魚など、さまざまな生き物を観察します。  
 ●申込み：往復はがきで、行事名・参加希望者全員(ただし、家族にかぎる)の住所・氏名・年齢・☎を往信面に、住所・氏名を返信面に書いて横須賀市自然・人文博物館へ。7月14日締切り日必着。  
 ●料金：参加費 50円  
 ●問合せ：横須賀市自然・人文博物館 ☎046-824-3688

### ■看護職のための合同就職・進学説明会

●日時：8月2日(木) 13:00～16:00  
 ●場所：横須賀市立総合福祉会館7階  
 ●内容：看護職の資格を持ちながら今は働いていない人や、看護学生、将来看護職を目指す人を対象とした、市内病院・看護学校等のブース出展による合同就職・進学説明会です。横須賀市内の病院や、看護学校の説明ブース、就職セミナー、復職・進学・就職相談コーナー、ハローワークコーナーなど盛りだくさんの内容で皆さまのご来場をお待ちしています。事前申し込み不要・入退場自由ですので、お気軽にご来場ください。  
 ●問合せ：横須賀市健康部地域医療推進課 ☎046-822-4751

### ■開国花火大会2018

●日時：8月4日(土) 19:15～19:45  
 ●場所：三笠公園、うみかぜ公園他  
 ●内容：横須賀新港沖の海上より三浦半島最大級の尺玉やスターメイン、水中・水上花火などの多彩な花火が夏の夜空を鮮やかに彩ります。フィナーレを飾る黄金の空中大ナイアガラは圧巻。  
 ●料金：無料  
 市民有料観覧席あり  
 1席 2,000円  
 2500席自由席  
 ●問合せ：  
 (一社)横須賀市観光協会  
 ☎046-822-8256



### ■県立保健福祉大学オープンキャンパス2018

●日時：8月4日(土)、5日(日) 9:30～16:00  
 ●場所：県立保健福祉大学  
 ●内容：学長基調講演、学科・専攻説明会、模擬授業、実習・実験室案内、入試説明、個別相談などを行います。(内容は学科・専攻により異なります)  
 ●問合せ：県立保健福祉大学事務局企画・地域貢献課 ☎046-828-2530

### ■箱めがねで磯の生き物を観察しよう

●日時：8月12日(日) 9:00～12:00  
 ●場所：天神島臨海自然教育園  
 ●内容：水中の観察方法のなかでも安全かつ簡易な方法である箱めがねを使って、魚やエビ・カニ、ウニ、ウミウシなど磯の生物を観察します。  
 ●申込み：往復はがきで、行事名・参加希望者全員(ただし、家族にかぎる)の住所・氏名・年齢・☎を往信面に、住所・氏名を返信面に書いて横須賀市自然・人文博物館へ。7月28日締切り日必着。  
 ●料金：参加費 50円  
 ●問合せ：横須賀市自然・人文博物館 ☎046-824-3688

### ■例祭と面掛行列

●日時：9月18日(火)  
 ●場所：御霊神社(鎌倉市坂ノ下)  
 ●内容：  
 例祭 12:00～  
 鎌倉神楽 13:00～  
 面掛行列 14:30頃～15:30頃  
 ●申込・料金：無し  
 ●問合せ：鎌倉市観光課  
 ☎0467-61-3884

## まなぶ

### ■食品衛生責任者養成講習会

●日時：9月2日(日) 10:00～17:00  
 ●場所：鎌倉女子大学 大船キャンパス  
 ●内容：飲食店や菓子製造業等の営業許可申請に必要な資格取得講習会。調理師、製菓衛生師等の資格を持っていない方対象。中学卒業程度の日本語の読解力があれば国籍は問いません。インターネットによるお申込み、メールによる問合せも対応しております。  
 ●申込み：鎌倉食品衛生協会窓口へ来所、HPにて。窓口受付日は8月20日(月) 10:00～16:00、鎌倉保健福祉事務所講堂にて。定員180名  
 ●料金：10,000円  
 ●問合せ：鎌倉食品衛生協会事務局 ☎0467-22-9488

ともしびに生きる  神奈川県は共生社会の実現に向けて取り組んでいます。  
 問合せ先: 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部共生社会推進課  
 電話 045-210-4961 FAX 045-210-8854

7月23日～29日は、ともしびに生きるかながわ推進週間です。



広域観光情報サイト「LAUMI」

「LAUMI (ラウミ)」では、三浦半島4市1町(横須賀市・葉山町・鎌倉市・逗子市・三浦市)の魅力的な風景や街並みスポットなどを写真、マップを使ってお届けしています!

詳しくはこちら→



## 奇跡の森「小網代の森」を見に行こう!

～トイレが完成し、より便利になりました～

小網代の森は関東・東海地方で唯一、一つの集水域・森林・河川・干潟から海に至るまでが連続して残されており、「奇跡の森」とも言われている県有緑地です。この度、トイレが完成し、ますます便利になった小網代の森に皆さまお誘い合わせのうえ、どうぞお越しください!



小網代の森



トイレ

横須賀三浦地域県政総合センター環境部  
みどり課  
☎046-823-0381

## ギャラリー&ガーデン

県立近代美術館 葉山 (☎046-875-2800)		横須賀美術館 (☎046-845-1211)
国立民族学博物館コレクション 貝の道	コレクション展 絵ってとまっているのかな?	三沢厚彦展 ANIMALS IN YOKOSUKA
6/23(土)～9/2(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	6/23(土)～9/2(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	6/30(土)～9/2(日) 10:00～18:00 会期中休館日 7/2(月)、8/6(月)
国立民族学博物館のコレクションから、世界中のさまざまな民族によって作られたさまざまな貝細工約150点を、美術館の空間で展示します。本来、博物資料とされる貝細工が持つ、豊かで独自の造形的な面白さを発見しながら、それぞれの貝細工が生み出された社会・生活文化を理解し、私たち人間と貝とがどのような関係を育んできたのかを問い直してみたいと思います。葉山の海岸に面した当館ならではの、貝をテーマにしたワークショップも実施します。	「平らな面」の上に、線が引かれて形をつくり、色が塗られて壁にとまっている「もの」。アニメーションや動画とちがって、「絵画」や「写真」は動かないものと思いませんか。色と色の響きあい、描かれた形の立体感、迫力ある自然描写などによって、絵は見る人の眼のなかで生き生きと動き出します。大人から子供まで楽しめる、静かなエネルギーにあふれた作品たちが夏の展示室で待っています。	三沢厚彦(1961-)は、2000年からクスノキから彫り出した動物シリーズ「アニマルズ」の制作を始めました。ネコやイヌなど身近な小型の動物からサイやシロクマといった大型動物、そしてユニコーンをはじめとする空想上の動物まで、様々な動物をほぼ原寸大で彫りだして彩色した作品は、圧倒的な存在感をもって迫ってきます。これら作品は非再現的な独自の動物表現により新たなリアリティを提示するとともに、見る者の記憶やイメージを喚起し創造的な鑑賞へと導きます。白を基調とする横須賀美術館の空間に新作を含む彫刻と絵画、ドローイングを展示する本展は、三沢作品の魅力をあらためて体験する貴重な機会となることでしょう。
 <p>彫像 イベジ (ヨルバ民族 ナイジェリア連邦共和国) 1979年収集 (国立民族学博物館蔵)</p>	 <p>渡辺豊重《鬼と童子》 2010年</p>	 <p>撮影 浅田政志</p>

[休館(園)日] 県立近代美術館 月曜日(ただし祝日・振替休日の場合は開館)、展示替期間  
横須賀美術館 毎月第1月曜日(ただし祝日の場合は開館)



## 県立海洋科学高等学校「湘南丸」初の遠洋航海 ハワイに向け出港

今年2月に竣工した5代目湘南丸が、4月21日に三浦市三崎港から初めての遠洋航海実習に出港しました。湘南丸は全長約65.4m、総トン数696トンの漁業実習船で定員は80名。実習生49名が乗船し、船舶職員としての技能と資質を磨く約2か月の航海です。



出港式では生徒代表や船長が答辞を述べ、駆け付けた全校生徒、家族や友人ら約800人に見守られながら船はゆっくりと離岸。船と岸を結ぶカラフルな紙テープが風になびく中、岸からの「いってらっしゃい」の声に、実習生らは岸壁から見えなくなるまで「いってきます」で応えていました。

船舶運航に関する実習、マグロ延縄漁業実習などを経験し、ハワイに寄港後、6月18日に三崎港に戻る予定です。



### Hello 地域で発見!

三浦半島まるごと博物館連絡会会員の地域での活動を紹介します。

### 緑の油壺を守る会

代表 大森 英里亜

緑の油壺を守る会による

油壺湾は、三浦半島の南西部にあり、首都圏から90分で行くことのできる場所です。アカテガニ・クサフグなどの産卵にみられる海洋性生物の世代交代ができる自然を残してきています。

歴史的には、畑から土器が出てきたり、遺跡が散在しています。また、鎌倉幕府を作った頼朝を支援した三浦一族の1516年の終焉の地であり、また、世界的な海洋研究所である、東京大学臨界実験所の基地でもあります。更に、70数年前までは、地図に載らない潜水艇・特攻ボートの基地でした。

油壺の自然環境を守り、大型集合住宅の設置に反対してきました。斜面林を破壊する大型マンション計画に反対し、計画を白紙にさせました。

海岸清掃を月1回(第2日曜日)に行い、10年継続してきました。

名向崎別荘地の乱開発に反対してきました。名向崎先端部の緑地を公園として、市の取得を促しました。大型建築物(高級有料老人ホーム)の住民無視の建築に反対し、STOPさせました。市道655・656を整備し、相模湾の絶景を市民に堪能できるように市に要望しています。歴史・自然を堪能するガイドツアーを計画してきました。

油壺湾とその周囲の緑は、歴史的にも、生態的にも貴重な資源です。最大限、後世に引き継いでいきたいものです。

これからも、油壺地区の海と陸の環境を守っていきます。



海岸清掃の様子